

2018.7.30~8.1

未来を切り拓く

Dream授業

報告書



静岡県文化・観光部総合教育課

目 次

1	「未来を切り拓く Dream 授業」を開催して	1
2	授業概要	2
3	授業当日までの流れ	3
4	受講者の概要	4
5	授業スケジュール	6
6	講師・講義内容一覧	7
7	授業の様子	8
8	グループディスカッション・発表	13
9	受講者の振り返り	17
10	授業期間中の受講者アンケート調査結果	18
11	受講者の発表を観覧した保護者の感想	20
12	授業後の受講者アンケート調査結果	24
13	授業後の保護者アンケート調査結果	27
14	授業後の担任教諭アンケート調査結果	30
15	高校生リーダー	32
16	「未来を切り拓く Dream 授業」の広がり	34

1 「未来を切り拓く Dream 授業」を開催して

静岡県では、昨夏、将来日本や世界で活躍したいと考えている県内の中学1、2年生を対象に、「未来を切り拓く Dream 授業」を開催しました。

この授業は、将来、様々な分野で日本や世界で活躍したいと考えている子供たちの能力を更に伸ばす「きっかけづくり」をするために企画したもので、本年度、初めて試行的に実施したものです。

企画した私たちにとっても、初の試みであり、振り返ってみれば、行き届かない点、反省すべき点が多くありました。

しかしながら、3日間の授業の最後に、受講者の成長を目の当たりにし、また、授業後のアンケート調査では、受講者とその保護者から多くの好評の声をいただくとともに、この授業に参加して、「夢をかなえるために具体的にどうすれば良いかがわかった」、「日々の勉強に臨む態度が変わった」、「自分から積極的に他者に関わるようになった」など、受講者の変化を具体的に確認することができました。

さらに、受講者29人がそれぞれの家庭、学校に戻ったあとに、夢に向かい努力し続ける成長した姿を友人が見たり、また、ある中学校においては、学年集会で報告会を開催するなど、この授業の効果が受講者だけに留まることなく、多くの生徒に波及したと感じております。

この成果を踏まえ、県では、来年度もこの授業を継続し、限りない可能性を秘めた子供たちの夢の実現を応援していきたいと考えております。

受講者は、この授業で多くのことを学び、ある者は決意を固め、ある者は迷いを深め、それぞれが夢に向かい歩み始めています。皆様どうか温かく応援してあげてください。

この授業に賛同し熱心に御講義をくださった講師の皆様、受講者の募集に御協力くださった学校の皆様、会場の提供をはじめ様々な面でサポートをいただいた県教育委員会の皆様、そのほか支えてくださったすべての皆様に事務局を代表して深く感謝を申し上げます。

これからも引き続き御支援、御協力の程、お願い申し上げます。

静岡県文化・観光部総合教育局総合教育課 課長 伏見光博

2 授業概要

1 日程

平成30年7月30日（月）から平成30年8月1日（水）まで（2泊3日）

2 会場

静岡県総合教育センター（掛川市富部456番地）

3 受講者

分野を問わず、将来日本や世界で活躍したいと考えている
県内の中学1・2年生 29名

4 授業の概要

(1) 各界を代表する講師陣による講義【世界・地域を知る】 (50音順)

講師	役職等
池上 重弘	静岡文化芸術大学副学長
市川 大祐	清水エスパルス普及部コーチ
加藤 暁子	日本の次世代リーダー養成塾専務理事、事務局長
加藤 百合子	株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役
木苗 直秀	静岡県教育長
宮城 聡	公益財団法人静岡県舞台芸術センター芸術総監督

(2) 外国人留学生等との交流【世界に触れる】

世界各国から静岡県に来ている外国人留学生やALTと交流

(3) 俳優による表現指導等【感性・表現を磨く】

現役の劇団俳優による、デモンストレーションとワークショップ

(4) 同世代の仲間とのディスカッション【感性を磨く】

異なる志を持つ同世代の仲間とのグループディスカッション

(5) 発表【表現を磨く】

グループディスカッションの結果を取りまとめ、発表

3 授業当日までの流れ

1 受講者募集

- ・ 6月14日、県内全中学校に募集リーフレット（35、36 ページ参照）を送付し、中学1、2年生一人一人に対し、リーフレットの配布を依頼した。
- ・ 6月15日、県ホームページ上に募集要項、申込書等を掲載し、受講者の募集を開始した。申込みに当たっては、所定の申込書と将来の夢等に関する作文を提出してもらうこととした。
- ・ 7月2日までの受付期間内に、定員30名を超える78件の申込みがあった。

2 受講者決定

- ・ 定員を上回る申込みがあったため、抽選により受講者30名を選定した。
- ・ 7月11日、受講者に対し、受講が決定した旨を通知するとともに、抽選に漏れた方には、その旨を通知した。

3 事前課題

- ・ 受講者には、受講決定の通知に併せ、7月23日までに事前課題の提出を依頼した。
- ・ 事前課題の内容は、「もしあなたが、自由に学校をつくることができるとしたら、どのような学校をつくってみたいか」について、作文を書くものであり、授業のグループディスカッションのテーマ「理想の学校をつくってみよう」につながる内容を題材として設定した。

4 グループ編成

- ・ 授業中に多様な意見や考え方に接することができるように、受講者から提出のあった事前課題の内容と受講者の居住地域が重ならないように配慮し、受講者を5グループに編成した。

5 その他

- ・ 授業前日、受講者に決定していた1名から、体調不良により受講を辞退する旨、連絡があり、29名で授業を実施することとなった。

4 受講者の概要

1 受講者の学年・性別

学年	男性	女性	計
中1	9	9	18
中2	5	6	11
計	14	15	29

2 受講者中学校一覧

学校所在市町	学校名
静岡市 (8)	静岡大学教育学部附属静岡中学校
	静岡市立城内中学校
	静岡市立安倍川中学校
	静岡市立服織中学校
	静岡市立東豊田中学校
	静岡市立清水第二中学校
	静岡市立清水第五中学校
	静岡市立清水第六中学校
浜松市 (5)	静岡県立浜松西高等学校中等部
	浜松市立中部中学校
	浜松市立引佐北部中学校
	浜松市立鹿玉中学校
	浜松日体中学校
沼津市	沼津市立原中学校
三島市	三島市立南中学校
	加藤学園暁秀中学校
伊東市	伊東市立対島中学校
富士市	富士市立岳陽中学校
伊豆市	伊豆市立中伊豆中学校
函南町	函南町立函南中学校
島田市	静岡大学教育学部附属島田中学校
	島田市立六合中学校
磐田市	磐田市立磐田第一中学校
	磐田市立磐田第一中学校
掛川市	掛川市立西中学校
	掛川市立大浜中学校
藤枝市	藤枝市立葉梨中学校
牧之原市	牧之原市立榛原中学校
吉田町	吉田町立吉田中学校

3 在籍学校種別

種類	人数
国立	2
公立	25
私立	2
計	29

4 将来の夢（複数回答）

将来の夢	人数	将来の夢	人数
サッカー選手・関係	4	ミュージカル女優	1
医師・獣医師	3	ウェディングプランナー	1
薬剤師・看護師	3	アナウンサー	1
教師・幼稚園教諭	3	恐竜博士	1
警察官・税務官	2	海洋冒険家	1
工業関係・エンジニア	2	I T関係	1
市議会議員	1	起業家	1
国連職員	1	養鶏場の経営者	1
NGO職員	1	描いたり作ったりする仕事	1
歌手	1	その他（人の役に立つ仕事等）	7

5 授業スケジュール

		総合教育センター		
		7月30日	7月31日	8月1日
6:30			起床	起床
7:00	【参加者数】 30人(実数:29人) 【研修グループ】 A~E班 5グループ (1グループ6人) 【宿泊グループ】 1~6班 6グループ (1グループ5人)		朝食	掃除等
			掃除等	朝食
8:00			移動	荷物整理
9:00			菊川ジュニアビレッジ訪問	グループディスカッション (発表準備)
			講師:加藤百合子 【セルフプロモーションの必要性】	
10:00			移動	発表・審査 (池上先生)
		レポート		
11:00		受付	講師:市川大祐 【プロサッカー生活で学んだこと】	
		事務連絡		
12:00		昼食	昼食	昼食
13:00		開講式 講師:加藤暁子 【激動の時代をリーダーとして 生き抜く】	講師:宮城聰 SPAC 【世界の演劇界の頂点に立つ!】	レポート
14:00		レポート		振り返り
15:00		講師:木苗直秀 【食と健康を考える!! -長寿県静岡から世界へ発信-】		閉講式 記念撮影 解散
		レポート	レポート	
16:00		講師:池上重弘 【グローバル人材とは】	グループディスカッション	【グループディスカッション】
17:00		外国人学生・ALTとの交流		
18:00		夕食	夕食	・テーマ 理想の学校を つくってみよう
19:00		レポート	グループディスカッション	
20:00		オリエンテーション	中間発表	
		ホームルーム	ホームルーム	
21:00		入浴・自由時間	入浴・自由時間	
22:00		就寝	就寝	

6 講師・講義内容一覧

(敬称略、講義順)

1 加藤 暁子 / 日本の次世代リーダー養成塾専務理事、事務局長

講義内容：激動の時代をリーダーとして生き抜く

日時：7月30日(月)13時15分～14時15分

場所：静岡県総合教育センター 研修室10



2 木苗 直秀 / 静岡県教育長

講義内容：食と健康を考える！！－長寿県静岡から世界へ発信－

日時：7月30日(月)14時45分～15時45分

場所：静岡県総合教育センター 研修室10



3 池上 重弘 / 静岡文化芸術大学副学長

講義内容：グローバル人材とは

日時：7月30日(月)16時15分～17時

場所：静岡県総合教育センター 研修室10



4 加藤 百合子 / 株式会社エムスクエア・ラボ代表取締役

講義内容：セルフプロモーションの必要性

日時：7月31日(火)9時20分～10時10分

場所：三沢公民館(菊川市)



5 市川 大祐 / 清水エスパルス普及部コーチ

講義内容：プロサッカー生活で学んだこと

日時：7月31日(火)11時～12時

場所：静岡県総合教育センター 研修室10



6 宮城 聡 / 公益財団法人静岡県舞台芸術センター芸術総監督

講義内容：世界の演劇界の頂点に立つ！

日時：7月31日(火)13時～14時

場所：静岡県総合教育センター 研修室10



7 授業の様子

(講義順)

○加藤暁子講師 「激動の時代をリーダーとして生き抜く」



- ・最初の授業であり、多くの受講者が緊張した面持ちで加藤先生の話聞いていた。
- ・受講者に対し「あなたの夢は何ですか」という問いかけから始まり、現在の世界情勢を説明して下さったあと、「これからの混沌とした時代を生き抜く方法」と「リーダーに必要な能力」について講演していただいた。

○木苗直秀講師 「食と健康を考える！！ー長寿県静岡から世界へ発信ー」



- ・県の「健康づくり」の取組と、緑茶やみかんなどの食物と健康との関係について、科学的なアプローチからお話いただいた。
- ・講演後には、数名の受講者から質問があり、これらの質問に丁寧にわかりやすく御回答いただいた。

○池上重弘講師 「グローバル人材とは」



- ・「グローバル化」とは、どのようなことを意味するかをわかりやすく説明してくださった上で、「グローバル人材」に求められるものを、先生独自の視点からお話いただいた。
- ・池上先生が、ALTや外国人留学生と英語やインドネシア語でコミュニケーションを取る姿に受講者の多くが驚き、感心していた。

○外国人留学生・ALTとの交流



- ・池上先生の進行のもと、自分の国の学校と日本の学校の主な違いなどについて、留学生やALTの方々に説明していただいた。
- ・その後、それぞれのグループで「グローバル人材が育つ理想の学校」について、留学生、ALTの方々を交えて、意見交換を行った。

○菊川ジュニアビレッジ訪問



- ・受講者と同年代の子供たちが運営する「菊川ジュニアビレッジ」を訪問した。
- ・ハーブ農園で実際にハーブに触れ、試食したあと、菊川ジュニアビレッジの部員から事業内容を説明していただいた。

※菊川ジュニアビレッジ

小中学生が農業体験や、自分たちが生産した農産物の加工、流通、販売体験などを実施することで、学校や家庭では体験できない学びの機会を子供たちに提供し、社会を生きるのに必要な「生き抜く力」を育んでいる。

○加藤百合子講師 「セルフプロモーションの必要性」



- ・引き続き、「菊川ジュニアビレッジ」の創設者である加藤先生から講演をいただいた。
- ・「なぜ働かないの？」という問いや「自分の5W2H」を考えることは、受講者にとって自分の現状を認識し、自分の夢に到達するために何が必要かを考えるきっかけになった。

○市川大祐講師 「プロサッカー生活で学んだこと」



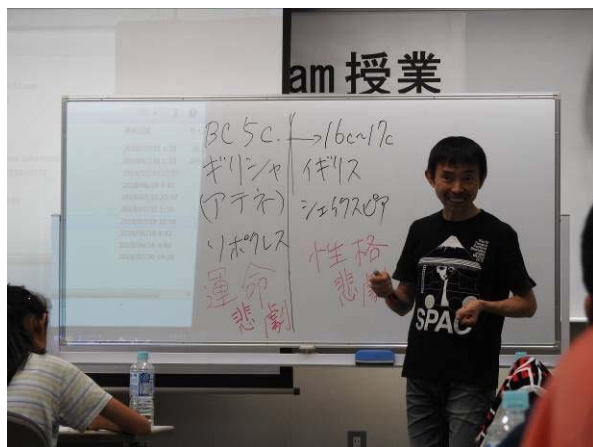
- ・サッカー日本代表に史上最年少で出場した経験や、再三のケガを経験した御自身の経験から、チャンスを掴むためには何が必要か、逆境を乗り越えるためにどうしたらいいかなどについて講演をいただいた。

○市川大祐講師と受講者との交流



- ・講演終了後、市川先生には受講者と一緒に昼食を取っていただき、受講者と交流していただいた。
- ・男女を問わず多くの受講者が、市川先生にサインをお願いしていたが、快く対応してくださった市川先生に感謝申し上げます。

○宮城聡講師 「世界の演劇界の頂点に立つ！」



- ・演劇の歴史についてお話いただいたあと、なぜ古代ギリシャの作品が今もなお愛され続けているのかを教えていただいた。
- ・「自分を知ること」、「オリジナリティを持つこと」など、受講者の心に残るキーワードが多くあった。

○SPACによる表現指導（宮城聡講師）



- ・講義に続いて体育館に移動し、宮城先生とSPACの俳優の皆様に演劇の基礎的な動作を指導していただいた。
- ・受講者は、自分の目の前で独特の動きを披露してくださるプロの俳優の姿に圧倒されていたが、見よう見まねで自分の身体を動かしていた。

8 グループディスカッション・発表「理想の学校をつくってみよう」

1 グループディスカッション

(1) 進め方・時間配分等

「理想の学校をつくってみよう」をテーマにグループディスカッションを行った。ディスカッションに入る前に、受講者にワークシートを配布し、

- ・話し合いのルール
- ・「理想の学校」でどのような人材を育てたいか
- ・グループで話し合った人材を育てるために、どのような教育内容や設備が必要かなど、あらかじめ受講者に進め方を説明したため、スムーズにディスカッションを進めることができた。

また、発表資料が早々にできあがり時間を持て余す班や、発表資料の作成が間に合わない班はなく、時間配分は適切だった。



(2) 受講者の様子

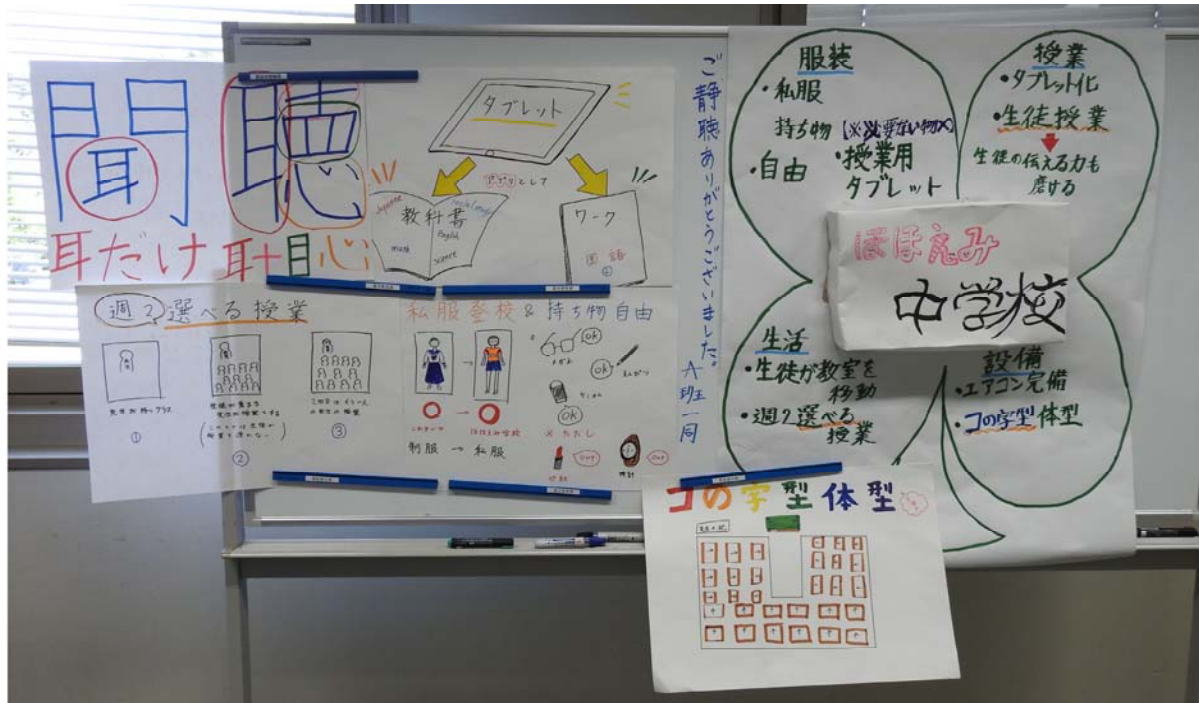
受講者は、主体的にディスカッションに参加し、各班で活発な議論が行われた。

中には、他者との共同作業が苦手で、ディスカッションに参加しない者がいたが、スタッフによる個別の指導や、同じ班の仲間のフォローにより、途中から参加するようになり、仲間に迷惑をかけないことやチームプレーの大切さを学んでいた。

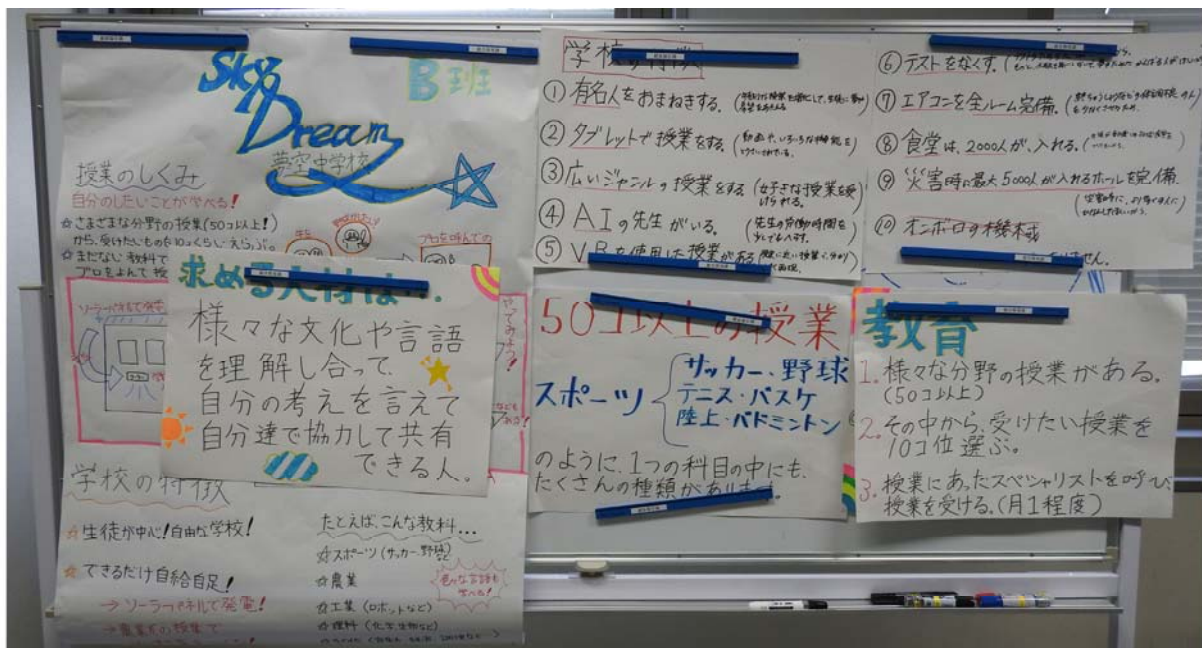
2 発表

1 班 10 分の持ち時間で、5つの班から発表を行った。発表の内容は次のとおり。

【A班】



【B班】



【C班】

人材 <どのような人材を育てるか>
対象 何れも発想力がある人
 専門分野で極めた人
 社会的存在
 社会で活躍している人
 社会で活躍している人
 アイデア豊か
 工夫することできる人
 グローバル人材

設備
 ビニールハウスで野菜を観察したり育ったり
 食べたり実際にやる
 エレベーター有
 太陽光パネル
 プロジェクター
 スクリーン
 研究室
 大ホール

コミュニケーション
 インターネットを通じて
 他校・他国の人と交流
 ⇒ 多様な文化を知り体験できる

授業内容 日本文化や歴史を学ぶ体験型
 プログラミング
 現代社会のことに話し合う
 社会の仕組み(お金)を理解する
 養を身につける
 「もしも～だったら」などで発想力を高める

授業形式
 教科書〇作戦
 授業時間は40分 休み10分
 プロジェクター・スクリーンを使用
 生徒主体で授業を進めていく(先生は補助役)

この学校にしかない特別なこと
 (例)銀行をつくりお金の学校でしか使えない
 (例)投票などをして各クラスから学級委員を選出して、三国会(委員会)の正副会長をつくる

Our ideal School

～私たちの理想の学校～

理想の学校

- 社会の仕組み理解
- 社会を学校でつくる
- 自信を持つ
- いかにものに挑戦できる機会がある
- 機械の中でメモやノートにかく
- パソコンやタブレットで授業を進める
- 教科書〇作戦
- 学校: 話し相手: 単語
- 想像力
- 話し合い
- 相手の意見
- 尊重
- 臨機応変に
- 自分の意見
- メンバーの先生の授業をインターネットで
- 高いあつ
- アビリティ
- 良い意見と意見を聞き入れられる
- 教科書〇作戦

Our ideal school ～私たちの理想の学校～

学校名 Our ideal school

人材 <どのような人材を育てるか>
対象 何れも発想力がある人
 専門分野で極めた人
 社会的存在
 社会で活躍している人
 社会で活躍している人
 アイデア豊か
 工夫することできる人
 グローバル人材

設備
 ビニールハウスで野菜を観察したり育ったり食べたり実際にやる
 エレベーター有
 太陽光パネル
 プロジェクター・スクリーン
 研究室
 大ホール

授業内容 C班
 プログラミング
 現代社会のことに話し合う
 社会の仕組み(お金)を理解する
 「もしも～だったら」などで発想力を高める

授業形式
 教科書〇作戦
 授業時間は40分 休み10分
 プロジェクター・スクリーンを使用
 生徒主体で授業を進めていく(先生は補助役)

この学校にしかない特別なこと
 (例)銀行をつくりお金の学校でしか使えない
 (例)投票などをして各クラスから学級委員を選出して、三国会(委員会)の正副会長をつくる
 <受験方法>
 面接
 「もしも～だったら」の発想力を試す
 エッセイや面接

～私たちの理想の学校～

インターネットを通じて他校・他国の人と交流
 ⇒ 多様な文化を知り体験できる

【D班】

教科書・ノートと無くし、
全てをデジタル化する
デジタル化
ALITの先生対生徒がテレビ電話で授業をする。
英語を中心とし、月に1度他の国の言語にふれるという教育が可能になる!

将来の方針を決める
色々な方の講演を聴き日本や世界の現状を知る。
将来の夢や方針を決める手がかりとなり、理想を実現するための手段が学べる!

社会性を磨く
地域の方やご老人の方など、あまり関わらない方との交流を増やす。
コミュニケーション能力や自ら行動する力などの豊かな社会性を磨くことができる!

授業形式
1問題が出されたら個人で考える。
21の考えを基に班で話し合う。
32の意見を全体で共有。
4ふり返り
個人の意見を全体で共有し、ふり返ることができる!

まとめ
このような内容の教育を行うことで、様々な国の人と考えを共有し、将来について考えることができる。社会性豊かな人材を育てたいと考えている。この学校で、自ら行動する力を身に付け、未来を築いてくれる生徒が育つことを望んでいます。

The school name:
Let's make future

【E班】

常考動中学校

<求める人材>
常に自分の意見を持って行動する生徒

<授業方針>
生徒に考えさせる授業

1. クラスの数 1クラスの人数
2. 先生の活動を減らし、生徒が主体となって授業を行う
3. 上級生から下級生へのアドバイス (普段の授業形式)
4. タブレット授業 (先生に授業進行データ送信)
5. 前回の授業を振り返るためのクイズ形式を行う
6. 外国の食事も取り入れた給食の時間にALITと交流する
7. 月に1回程度全体授業をする
8. ウェー、クヤサーフィなどの自然とふれあうスポーツを体育の授業に取り入れる
9. 社会科見学を増やす

<授業方針の理由>

1. 意見が発表できる機会が増えるから
2. 周りの人たちに意見を伝えることで授業が進むから
3. 説明する経験を場やすため (上級生) 基礎がつく (下級生)
4. 生徒の勉強への好奇心向上のため 勉強効率アップのため 社会に出た時に生かせるため
5. 理解度チェックのため 周りの友達より早く正解するぞ! という気持ちが相互作用に繋がるため
6. 外国の文化にふれる機会をつくるため
7. ずっと1の内容をしているとコミュニケーション能力が低下するから
8. 自然の楽しさを理解してもらい自然を大切にするため
9. 世の中にどんな仕事があるのか知識を広げるため

9 受講者の振り返り

1 振り返りレポート

すべての授業の終了後、3日間の授業を振り返り、受講者に「振り返りレポート」を記入してもらった。

(1) 講師の講義について

このレポートを見ると、多くの受講者が、講師の講義を通して、

- ・自分の夢を実現するヒントが得られた。
- ・夢を実現するためには、気持ちを強く持ち続けることが大事だとわかった。

など、受講者が自分の夢により前向きに取り組む姿勢に変化したことがうかがえる。

(2) 仲間との共同作業・共同生活について

もう一つ目立ったのが、初対面の仲間との共同生活に関する記述だった。

- ・友達の作り方、友達とのコミュニケーションの仕方など、多くのことを学べた。
- ・時間やルールを守ることや、仲間と助け合うことが大切だとわかった。
- ・夢を持つ仲間と高めあい、自分の夢を明確にすることができた。
- ・自分の意見と違う意見だから「ダメ」という考え方ではなく、他人の意見を取り入れ、もっと素晴らしいものを作っていることが大事だとわかった。

など、夢を持つ同年代の仲間と一緒に生活し、協力して課題に取り組む中で、受講者同士が刺激を受けるだけでなく、3日間という短い期間で、内面的に大きく成長していることがうかがえる。

2 振り返り (発表)

「振り返りレポート」の記入後、受講者全員に、3日間の感想や今後の抱負等を発表してもらった。

受講者全員が、自信を持って発表し、初日の不安げな表情での自己紹介とは明らかに態度が違った。

3日間過ごした仲間との別れが惜しく、授業が終わるのが寂しいとコメントする受講者もいた。

受講者からは、「この経験を、将来の夢や、学校生活、私生活に役立てたい」というコメントが多かった。



10 授業期間中の受講者アンケート調査結果

授業が終わるに当たり、授業全般について、受講者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者 29 名全員が回答。

1 「未来を切り拓く Dream 授業」に参加して良かったですか。

(該当するもの一つ)

とても良かった	29	100.0%
良かった	0	0.0%
普通	0	0.0%
あまり良くなかった	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%

■参加して良かった理由（主なもの）

仲間ができた	・夢を持った仲間と出会え、高めあう事ができたから。
	・仲間を大切にし、これからの未来について学べたし、友達の夢などを聞いて思うことがあった。
	・夢をもち、その夢に向かってがんばっている子たちと一緒に課題に取り組めてとても良かったから。
	・大きな夢を持った子たちと一緒に生活できて、とても励みになったから！
新しい知識や考え方を得た	・友達がたくさんできたし、いくつもの講義を受けて、心に残る言葉がたくさんあったから。
	・様々な分野のくわしいお話を聞くことができたこと。
	・色々な考え方を知ることができた。
	・世の中で活躍している人から色々な話を聞かせていただいて、自分の中で新しい考えが生まれるきっかけになったから。
自分の成長	・初めて知り合った人たちと話し合い、それをまとめ、発表することの難しさを知ったこと。
	・自分を成長させるきっかけになったから。
	・自分の中で大きく変化したこともあるし、日常では出会えなかったかもしれない人に出会うことができたから。
	・自分はまだ成長できると思えたから！

自分の夢や将来について	・夢に対する明確な像が自分の中で思い描けるようになったから。
	・将来の夢を実現するためのヒントを見つけられた。
	・自分が持っている夢をもう一度深く考えることができた。
	・自分の未来、夢の追究の仕方をわかりやすく教えてくれたから。

2 授業の日程は長かったですか。短かったですか。(該当するもの一つ)

長かった	1	3.4%
ちょうど良かった	10	34.5%
短かった	18	62.1%

何日間の授業が良かったですか。(該当するもの一つ)

(上の設問で「長かった」「短かった」と答えた19名が回答)

1日	0	0.0%
1泊2日	1	5.3%
3泊4日	8	42.1%
4泊5日	3	15.8%
1週間以上	6	31.6%
その他	1	5.3%

3 この授業で知り合った仲間とこれから連絡を取り合ったり、会ったりする機会があったら良いと思いますか。(該当するもの一つ)

そういった機会を希望する	27	93.1%
そういった機会を希望しない	0	0.0%
未回答	2	6.9%

11 受講者の発表を観覧した保護者の感想

各グループで考えた「理想の学校」の発表を、受講者の保護者に観覧していただいた。当日は、受講者の保護者のほか家族を含め 32 名の方が観覧した。受講者の発表を聞いた保護者の感想は次のとおりである。

1 発表の方法について

<ul style="list-style-type: none">・全体発表の後にポスターセッションがあることで、具体的な内容がわかったし、質疑応答では、誰もがきちんと答えていて、それぞれの学校への思いを感じることができ、とても良い方法だと感じた。
<ul style="list-style-type: none">・短い時間の中でがんばって発表していましたが、もう少し練習すると、もっと聞きやすかったように思います。
<ul style="list-style-type: none">・皆、うまく発表できていて、驚いた。
<ul style="list-style-type: none">・各グループ特色があり、聞いていて面白かったです。・視覚的に目立つように作成されていると、やはり興味をひきます。・また、グループにより発言する人が決まっている所もありましたが、皆で交代で発表する方法のグループの方が飽きずに聞くことができました。
<ul style="list-style-type: none">・ボードいっぱい伝えたい気持ちを感じました。・短い期間でしたが、良くまとまっていました。
<ul style="list-style-type: none">・どの子供たちも、きちんと前を向き、堂々と発表していた。・色ペンを使い分かりやすく説明していた。
<ul style="list-style-type: none">・10分という短い時間の中、各班が自分たちの意見を簡潔、かつわかりやすく、はっきりとした口調で発表できていたと思います。・2泊3日と短期間で班が一つにまとまって素晴らしいです。
<ul style="list-style-type: none">・時間もちょうどよく、全員発表、他人への気遣いも見られ、とても良かったです。
<ul style="list-style-type: none">・子供たちがグループで協力し合って作成したものが見られて、とても良かった。・まとめ方が工夫されていて、わかりやすく説明しようとする姿が見られた。・時間も長すぎず、短すぎず、丁度よかった。
<ul style="list-style-type: none">・班長、副班長が発表するのではなく、班の全員が発表を行い、また質疑応答も班のみんなが対応していたため、全員参加という点では良かったと考えます。
<ul style="list-style-type: none">・言いたいことを限られたスペースにまとめるポスター形式は、メンバーの共同作業の成果物としてよかったと思います。
<ul style="list-style-type: none">・県で初めて開講された「Dream 授業」。一体、どんなことを経験し、学んでくるのだろうと漠然とした思いがありました。・最終日に、このような形で子供たちが学んできた学習の総まとめとして発表をする場が設けられ、更に保護者も参加させて頂き、聴いたり、質疑応答、投票することもできたことで、子供たちの成長した姿を見ることができました。・県内の様々な場所から訪れた同年齢の子供たちの考えを聞いて刺激になりました。

<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合ったことをみんなでまとめて発表するのは、とても良かったと思います。 ・図や文、各グループで工夫されて、伝えたいことがわかりやすかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな工夫があり、良かったと思います。 ・最初のグループの人たちはマイクがなかったので、よく聞き取れなく、少し残念で、かわいそうでした。
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの班に特徴があり、プレゼンも楽しませるという工夫が見られ、感心しました。
<ul style="list-style-type: none"> ・マインドマップを使ったり、英語を話したり、キャラクターを作ったり、発表方法一つにしても、いろいろ考えたのだなと感心しました。

2 発表の内容について

<ul style="list-style-type: none"> ・初めて出会う仲間と短い時間でよく考えられていると思った。 ・すぐに実行可能な内容から将来的に可能になるといい内容まで種々であったが、子供たちの考える力に感動した。 ・子供たちが日頃感じていることもあると思うので、夢で終わらず、今後の教育環境に活かしていって欲しいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の柔らかい頭からもっと自由な面白い発想があるかなと思いましたが、実現可能な学校づくりがコンセプトなのか、同じような感じが多かったように思います。 ・最初からやる気のある、行動力のある子が対象の学校づくりなのも、子供たちがそういう子が多いからなのでしょう。 <p>—講評を聞いて—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2日間の講義をしっかり受けて、今回の発表に生かしているということがわかりました。ありがとうございました。
<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ、皆いろいろな内容でうまくまとまっていた。
<ul style="list-style-type: none"> ・想像していたより、内容が素晴らしかったです。 ・大学生のゼミの発表のようでした。 ・内容を伺うとどのグループも自主的に学びたいという意欲があるのがわかりました。 ・現在の中学校は、かなり校則も厳しく、そこまで必要なのか？という事も多々あると思います。 ・今回発表してくれていた中学生を見学していると、本来ならば、自由に自分で考えて勉強するということの楽しさが理解できているように思いました。 ・皆、大学のように学びたいのだなと発表内容を見て思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・各班、工夫をこらして見やすかったです。 ・授業で学んだことをみんなでまとめ、理想の学校づくりを楽しめて取り組めたように思います。 ・質問にもしっかりとした態度で気持ちよく答えることができ、さすが！と思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・まとめの言葉で、最後に先生がおっしゃっていたとおり、生徒主体の授業（どこのグループも具体的な内容まで説明していた） タブレットを使う（教科書をなくすなど） エアコンの設置（電気はどうするのかの説明もあった） 私もこの3点が心に残りました。

<ul style="list-style-type: none"> ・見知らぬ子同士で、2泊3日という時間の中で気持ちを合わせ、考えをまとめ、発表する。とても感動を覚えました。
<ul style="list-style-type: none"> ・3日間の研修の成果が現れている発表なのだろうと思う。 ・求める人材について、各班が様々な文化や言語を理解しあって、自分で考え、協力し、共有できる人。E班の「常考動中学校」にも現れていると思う。 ・D班はシンプルにまとめてあり、現実性の多い内容だったと思う。 ・B班は「夢空中学校」というだけあり、夢があり、実現できたら、皆が行きたくなる学校だと思ふ。 ・授業の教科書、ノートのタブレット化、エアコンの設置は全班が挙げていて、近い将来、実現すればよいと思います。 ・学校を中学校ととらえた班と、年齢関係なくとらえた班があり、面白かった。
<ul style="list-style-type: none"> ・各班、同じようなところもあったが、よく聞いてみると少しずつ違いビックリでした。 ・今すぐにでも実践できることもあり、学校の先生方にも聞いて欲しいです。 ・質疑のとき、しっかりと答えてくれ、大人よりしっかりした考えを持っているように感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・どんな学校にしたいかをテーマに、子供たちがどんな考えを持っているのかわかった。 ・大人の私には思いつかないようなところまで考えて、発想が豊かで素晴らしいと思った。 ・こうしたい！と思う中で、でもきまりをつくるなど、子供たちなりに考えるのだなと思った。 ・いろいろな発表を聞いて、これからの学校づくりに参考になることがたくさんあると感じました。
<ul style="list-style-type: none"> ・発表の内容を聞いていると、子供たちが日々のニュース等をしっかりみていることから、先生の過労問題、高齢化、デジタル化、猛暑等の問題を解決すべく、発表にうまく反映していると思いました。 ・このような素晴らしい考えを引き続き持って、成長して行って欲しいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・このイベントで未知に触れて、広がった視野を活かした内容になっていたことがわかりました。 ・インプットして新しいことを創造する。とてもいい経験をしていると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの画一的な義務教育の中で学んできた子供たち。まだ十数年という経験の中で何が育っているのか、子育てをしている中で悩み不安に感じることも多々ありました。 ・しかし、この静寂とした空気の中、知らない大人も多数いる中で、堂々と発表することができて素晴らしかったと思います。 ・日本の教育を子供たち自身で考えること、たくさんの可能性があり、夢や希望は未知数で柔軟な発想を実際に取り入れて欲しいと感じました。 ・まさに主体的で対話的な学びのあるアクティブラーニングなのではないかと実感しました。 ・小さな市に住み、これまで受けてきた学習内容は教師主体であり、子供の考え方が全く取り入れられない教育現場に憤りを感じることもありました。 ・このような Dream 授業が夢の時間、たった3日間の一時で終わってしまわないよう、今後も継続されること、将来の夢につながることを切に願っています。

- | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・大きなテーマだと思いましたが、3日間の講義を聞き、グループディスカッションをする中で、各グループがまとめあげたテーマなので、子供たちの発表する表情を見て、いいテーマだったと感じました。・各班ともよく考えられていたと思えました。・「いいところみつけ」も、相手をよく見て、聞いていないと書けないので、とてもいいことだと思えました。 |
| <ul style="list-style-type: none">・自ら学ぶことの大切さや喜びを子供たちが考え、感じたことは、素晴らしいことだと思います。・内容的には、短時間でまとめることは大変だったと思いますが、なかなか良かったと感じました。・「振り返り」の個々の子供たちの発表がとても印象に残りました。この子供たちが、今後よりたくましく美しく幸せに成長することを祈っています。 |
| <ul style="list-style-type: none">・グローバル、デジタル、IT、AI、VRなど、時代の変革に触れた内容が多く見られ、学校だけでなく、社会全体が変わっていくことが実感できました。・また、生徒が授業を行うなど、自立や考え方を論議することに重点を置いていると感じました。 |
| <ul style="list-style-type: none">・こんなにたくさんのアイデアが出てきて、全て実現したら、本当に未来が変わるかもしれないと思わせてくれる内容ばかりでした。 |

12 授業後の受講者アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講後の受講者の変化について、受講者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者29名のうち25名が回答。

1 Dream 授業に参加後、ものの考え方や興味・関心事が変わりましたか。

(該当するもの一つ)

大いに変わった	9	36.0%
変わった	14	56.0%
少し変わった	1	4.0%
変わらなかった	0	0.0%
未回答	1	4.0%

■ものの考え方や興味・関心事が変わった点（主なもの）

興味・関心・ 視野の広がり	・ものの見方がいくつものパターンで見られるようになった。
	・別の視点から物事を考えるようになった。
	・苦手と思っていた政治、経済に興味を沸き、ニュースを見るようになった。
	・参加してからは、日本国内だけではなく、外国でのニュースにも耳をかたむけるようになった。
	・自分の将来のことを、今までよりも現実的に考えられるようになった。
	・将来の夢が明確になり、勉強に対する考え方が変わった。
	・物の見方が「面白い物だな」から、「なぜ動くのだろう」と興味を持つようになった。
	・夢が具体的になり、視野が広がり、多くのことに興味を持つことができた。
	・いろいろな職業の話を聞いて、将来の夢の視野が広がった。
	・目の前のことだけでなく、将来のことを考えて行動できるようになった。
・自分勝手な行動をしていないか、気にするようになった。	
・クラブチームでチャンスを生かせるよう準備するために、先を考えるようになった。	

リーダーシップ	・ 周りへの指示が命令するような言い方だったのが、呼びかけるような言い方になった。
	・ もっとリーダーシップを出そうと思った。
	・ 人をどうまとめたら良いかがわかった。
	・ 少し人をまとめる力や、コミュニケーション力がついた。
主体性 意欲 自信	・ 大勢の前で話せるようになった。
	・ 他の人に自分の意見を伝えられるようになった。
	・ 人前での発表が怖くなくなった。
	・ 人の話を真剣に聞くようになった。
	・ 生活に対する気持ちが前向きになった。
	・ 挫折しても、ずっとくよくよせずに、立ち直って次へと一歩を踏み出すようになった。
	・ 話し合いのときに、思ったことをはっきり言い、人の意見も反映できるようになった。
	・ 人前に立つことが苦手な自分を変えたいと思い、生徒会に立候補した。
	・ 学校などで頼まれたことは受け入れるようになった。
	・ 自分がしたいことを、したいようにできるようになった。
・ 積極的に発表し、自分の意見をはっきり言えるようになった。	
他の意見の 受け入れ	・ 発表するだけでなく、周りの意見も聞いてから発表するようになった。
	・ 学校の話し合いなどで、友達とみんなで考えて、協力しながら話し合いを進めることが出来るようになった。
	・ 他人の意見も受け入れられるようになり、自分の趣味や好きなことをとことんやろうと思うようになった。
	・ 他人の意見によく耳をかたむけるようになった。
	・ 自分と違う意見の人と接するようになった。
	・ 自分の考えが正しいと思わずに、自分とは違う人の意見を聞き、その意見を自分の意見に取り入れられるようになった。
	・ 色々な人の意見を聞くようになった。困ったとき、周りの人に相談するようになった。
その他	・ 自分のためではなく、人のために動けるようになった。
	・ 人はみんな違うことに、向き合うようになった。
	・ 自分の意見を相手に伝えることの大切さを知った。

2 Dream 授業に参加後、将来やりたいことがより明確になりましたか。

(該当するもの一つ)

大いに明確になった	9	36.0%
明確になった	11	44.0%
少し明確になった	4	16.0%
明確にならなかった	0	0.0%
未回答	1	4.0%

3 Dream 授業について、学校の友人や後輩などに参加を勧めたいと思いますか。(該当するもの一つ)

勧めたい	24	96.0%
どちらともいえない	0	0.0%
勧めたくない	1	4.0%

■勧めたい理由 (主なもの)

・自分の生き方や将来の夢への一歩が必ず踏み出せるから。
・参加をすることで様々な分野の方の話を聞いて、参考になるからです。
・絶対自分のためになるし、考え方、人生が変わるから。
・実際授業を受けてみて、自分の夢をかなえるためには、どういうことをすればいいか、自ずと見えてくるし、楽しかったから。
・色々な人と会うことで、新しい考え方が生まれ、世界が広がるから。
・この授業がなかったら一生できないような体験ができたから。
・自分がいかに小さくて、伸びしろがあるということが良く分かるところだから。また、自分の世界が広がるから。
・いろんな仲間と話すことで、自分の夢を明確にすることができ、将来の夢に向かって頑張ることができるから。また、夢を持っている仲間に出会うことで、「自分も頑張ろう」と思うことができ、いろんな人と友達になることができるから。

■勧めたくない理由

・無料だから行けるとか、簡単な気持ちで参加して欲しくないから。

13 授業後の保護者アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講後の受講者の変化について、保護者に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

受講者の保護者29名のうち25名が回答。

1 Dream 授業の参加前と参加後でお子様の様子に変化がありましたか。

(該当するもの一つ)

とても変化があった	9	36.0%
少し変化があった	13	52.0%
変化はなかった	3	12.0%

2 お子様のだどのような点に変化がありましたか。(複数回答)

(上記1で「とても変化があった」「少し変化があった」と回答した者が回答)

学習面	17	77.3%
生活面	15	68.2%
その他	15	68.2%

※割合は、上記1の「とても変化があった」「少し変化があった」の合計を母数として計算

■変化があった内容(主なもの)

学習面	・夢に向かい意識を高く持ち、学習に取り組んでいます。
	・勉強が好きな子供たちがたくさんいたようで、勉強に対する姿勢が変わりました。
	・学習に向かう時間が長くなり、学習を促してから腰を上げるまでの抵抗感が減ったように感じます。
	・市の交換留学生に立候補し、選ばれるように頑張っている。
	・目標をもって勉強している感じがする。夏休み明けのテストで学年1位を取れました。
	・発表するときの声が小さかったのが大きくなった。社会の問題に目を向けるようになった。
	・自分で計画を立て、以前より集中して学習するようになった。
	・自分なりの学習スタイルを見つけ、集中できる環境で取り組むようになりました。

生活面	・反発せず人の話を聞けるようになった。
	・時間を見て早めに行動するようになった。
	・手伝いを進んでしてくれるようになった。
	・より社交的・外交的な面が見られるようになったように感じます。
	・生徒会の活動（前は3年生にまかせ、あまり意見は言わなかったのが、いろいろ考えをまとめて言うようになった。）や学級活動（合唱の指揮者に立候補し、やることになりました。）をより積極的にやるようになりました。
	・自分で出来ることは親に甘えず、自分から行動する場面も見られるようになった。
	・リーダーとしての意識が高まり、行事ごとに、自分が今できることを努力しているようです。
	・色々な分野のことにも興味を持つようになった。ニュースなどよく見ている。
	・以前よりも大人との会話がスムーズになったと感じる。生徒会や委員会のリーダーをやってみたいと言っている。
	・仲間で協力する大切さを学んでから、友達に声掛けができるようになった気がします。
その他	・将来について、少し具体的に考えるようになった。
	・親に対して少し優しくなった。
	・自分でやりたいことのスケジュールを立て、やってみようとするようになりました。
	・一緒に受講したお友達の体調を気にし、思いやる心も強くなったと感じました。
	・目標を決めて毎日少しでも練習するようになった。
	・体育祭の準備で、旗作りやリレーの順番など、アイデアを出し、製作にも参加していた。
	・自分の苦手なことを克服するために、何をしたら良いかを考え、努力するようになった。
	・物事に対し前向きに考えるようになってきた。
	・一緒にグループ、一緒に部屋になった子と、月1回の文通を始めました。学校とはまた違った意識の高い子供たちとの出会いが、とても良い刺激になったようです。

3 他の保護者又は中学生に参加を勧めたいと思いますか。

(該当するもの一つ)

勧めたい	24	96.0%
どちらともいえない	1	4.0%
勧めたくない	0	0.0%

■勧めたい理由（主なもの）

<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校、部活とはまた違う、社会に出てからも印象に残るような経験をさせていただいたから。
<ul style="list-style-type: none"> ・本当に学校では教えてもらえない授業を経験することができたと思います。勉強をすることの意味や将来のことを考える、素晴らしい経験になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・日本、世界で活躍している方の講義を受けて、視野を広げたり、知識を深めたり出来たと思うから。本人が楽しかったと言っていたから。
<ul style="list-style-type: none"> ・色々な分野での一流の先生の話聞くことができ、ためになると思う。他の生徒との交流が自分をより高めてくれる。
<ul style="list-style-type: none"> ・講師だけでなく、県内各地から来た同じ年頃の子供たちに会い、色々な考え方など、刺激を受けるから。
<ul style="list-style-type: none"> ・知らない子と友達になる。一緒に考え、行動する。それだけで心も体も成長したように感じるから。
<ul style="list-style-type: none"> ・最終日の授業発表を参観させていただき、想像よりも素晴らしい発表内容と生徒たちの充実した様子を拝見したので。
<ul style="list-style-type: none"> ・子供に変化が見られ、それが良い方向に向いていると現在感じているため。
<ul style="list-style-type: none"> ・本当に参加できて良かったです。「前向きな子ばかりで、でも悩んでいて、でも前に進もうと頑張っている子に会えて良かった。」と帰りの車の中で本人が言った言葉が、行かせて良かったと思えたからです。
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい出会い、同世代、異世代との人との関わりの中での気づき、心の成長があります。発表する力も付いてきています。自信も培われてきていると思います。県の事業で、安心して子供を参加させることができましたので、勧めたいです。

■どちらともいえない理由

<ul style="list-style-type: none"> ・2泊3日では短く、もう少し長いといろいろと越えなければならないことも出てくるのかなと思います。

14 授業後の担任教諭アンケート調査結果

授業終了から約2箇月後、受講者の中学校の中から4中学校を抽出し、受講者の変化について、担任教諭に対しアンケート調査を実施した。主な設問について掲載する。

1 Dream 授業の参加前と参加後で生徒の様子に変化が見られましたか。

(該当するもの一つ)

とても変化があった	1	25.0%
少し変化があった	3	75.0%
変化はなかった	0	0.0%

2 生徒のどのような点に変化がありましたか。(複数回答)

(上記1で「とても変化があった」「少し変化があった」と回答した者が回答)

学習面	3	75.0%
生活面	3	75.0%
その他	1	25.0%

※割合は、上記1の「とても変化があった」「少し変化があった」の合計を母数として計算

■変化があった内容(主なもの)

学習面	<ul style="list-style-type: none"> ・もともと向上心が人一倍強い生徒であったが、疑問点を進んで質問したり、多面的に事象を捉えたりしようとする姿勢が、これまで以上に顕著に見られるようになった。また、学習後の振り返りでは、素直な気持ちで自信を省みて、今後の課題を明確にするとともに、より高い目標を設定し、その実現に向けて努力を重ねている。
生活面	<ul style="list-style-type: none"> ・もともとリーダーシップがあったが、自主的に取り組む姿勢が更に出てきた。体育大会で仲間に声を掛けたり、練習の工夫を提案するなど、様々な場面で積極性が出てきた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校をより良くしていくために生徒会長が主催した話し合い活動(全3回)にすべて自主参加し、他学年の児童生徒との意見交流においては、上級生がいる中で躊躇することなく中心的立場を担い、自分の思いを堂々と発言した。

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の生徒が経営している模擬会社では、新入社員ながら、経営戦略などについて話し合う場面において、積極的に発言したり、新商品の開発に全力で取り組んだりしている。
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 他の保護者又は中学生に参加を勧めたいと思いますか。

(該当するもの一つ)

勧めたい	4	100.0%
どちらともいえない	0	0.0%
勧めたくない	0	0.0%

■勧めたい理由 (主なもの)

<ul style="list-style-type: none"> ・様々な考えを持つ他校の生徒と触れ合うことで、その生徒の心や考え方の成長に役立つ。
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校である本校は、多様な見方や考えを共有したり、切磋琢磨したりする場面が少ないため、こうした機会を生かし、リーダー候補生に多くのことを学んで欲しいため。

15 高校生リーダー

高校生リーダーは、授業の運営の一翼を担うボランティアとして「日本の次世代リーダー養成塾」の卒塾生に協力を呼び掛けたところ、3名の高校生に協力していただけることとなった。

高校生リーダーには、授業の準備、記録、撮影等の事務的な作業だけでなく、受講者に対する助言、指導、レクリエーションの企画、実施など、様々な面で協力してもらい、高校生リーダーの力なくして、授業を円滑に進めることは不可能だった。高校生リーダーの活躍に感謝するとともに、敬意を表したい。

1 受講者の高校生リーダーに対する感想

受講者の事後アンケートから、高校生リーダーに対する感想を紹介する。受講者と年齢の近い高校生リーダーが、身近な存在で相談しやすかったことが伺える。

また、受講者たちは、高校生リーダーが、自分たちが困ったときにだけ手を差し伸べてくれていたことをよく見ていることがわかる。

■受講者の高校生リーダーに対する感想（主なもの）

・一番身近な年齢なので、とても話しやすく、全員が一番素直に話せていて、とても良かったと思う。
・最初のグループ内での自己紹介から、最後のグループディスカッションまで全面的にサポートしてくださり、とても助かりました。
・中学生の意見や行動を尊重してくれた。
・同じ目線になって物事を考えてくれた。
・常にみんなのことを把握して、困っていることだけ手助けをしてくれました。
・発表の準備などで困ったことがあったときに、色々教えてくれて、とても助かりました。
・発表のとき、自分たちのやりたいことにアドバイスをくれ、良い発表ができた。
・話し合いが行き詰まったときに、アドバイスをくれた。
・私がかたく班をまとめられなくて困っているときに、相談にのってくれた。
・学校名を考えているとき、英語にしようと思ったら、「無理にカッコつけなくてもいいんじゃない」と大事なことを教えてくれた。
・池上先生の授業のとき、外国人学生やALTの方たちが話した英語を先生がほめるぐらい和訳できていたことに驚きました。

2 高校生リーダーの感想

高校生リーダーの感想を紹介する。自分より年齢も経験も浅い中学生の姿勢から刺激を受けていることがわかる。また、講義の内容と授業の運営を通して、多くの気づきを得たことが伺える。

高校生リーダーには、この経験を生かし、自らの夢に向かって努力を続け、社会に大きく羽ばたいていくことを願っている。

■高校生リーダーの感想（主なもの）

- ・ 講師の方々の授業が非常にわかりやすく、興味深かったです。
 - ・ 授業を受ける生徒と運営の二つの立場で関わらせていただいて、思っていた以上に充実した時間を過ごすことができ、多くのことを感じることができました。
 - ・ どのような人が集まり、どんな雰囲気なのか見当もつかず、少し不安でしたが、結果として、本当に参加できて良かったと思います。
 - ・ 中学生の真剣な姿や、ほかの2人の高校生リーダーの優しさ、職員の方々の働く姿や、親切なお声掛けに感激しました。
 - ・ この3日間で動いた心と出会いを大切に、より大きな目標を見据えて、着実に進んでいきたいと思います。
-
- ・ 講義だけでなく、実際に体験できる授業もあり、普段体験できないことなので、とても良い経験ができた。
 - ・ Dream 授業に参加していた中学生全員が、高い志を持っていたので、「理想の学校をつくる」となっても、「理想の学校はどういう学校なのか」、「理想の学校をつくるには何が必要なのか」など「本当に中学生？」と思うぐらい、豊かな発想をたくさん出していて、私自身3日間で多くの刺激を受けた。
 - ・ Dream 授業に参加したことで、さらに自分に自信を持つことができ、静岡の地から世界で活躍できる人間になりたいと思った。
-
- ・ 自分自身が前年度に参加したリーダー養成塾に比べ、人数や日数が少なかったにも関わらず、講義やディスカッションに加え、自分たち自身で授業を作り出していくプログラムの内容で、とても充実していると感じた。
 - ・ 学校内の行事ではなく、大人の職員の方と共に運営させて頂いたのは初めての経験でした。緊張感がありながらも3日間楽しみながら役割をこなすことができたことは私にとって大きな糧となりました。
 - ・ さらに、講義では普段の学校生活での学びの分野を超えたものを得ることもでき、1年前のリーダー塾での学びをより深める事にもつなげられたと感じています。

16 「未来を切り拓く Dream 授業」の広がり

「未来を切り拓く Dream 授業」は、直接授業を受講した受講者や高校生リーダーの成長につながるだけでなく、受講者等が日常生活に戻ったあと、同級生や友人などに多くの刺激を与える存在となり、その受講者等から刺激を受けたより多くの子供たちが、自らの未来を切り拓いていくことを期待している。

受講者等の所属する学校の中には、この授業の内容を多くの生徒に広める機会を自主的に設けてくださった学校があり、その事例を紹介する。

1 受講者の所属中学校での発表

- ・幾つかの中学校では、受講後の受講者の大きな変化を目の当たりにし、「未来を切り拓く Dream 授業」で得た知識・経験が、日常の学校生活や家庭生活では得られない貴重な経験であり、ほかの生徒にも当該授業の内容を伝えることが有用であると考え、学年集会等の機会を活用し、中学校独自で受講者による発表会を開催した。
- ・ある中学校では、単に受講者による発表を行うだけではなく、一人一人の生徒に発表の感想を書かせるとともに、今年度の「未来を切り拓く Dream 授業」のテーマとして設定した「理想の学校」について考える機会を設け、各学級で意見交換を行うなど、この授業の内容を上手に活用し、学校内での教育に生かす取組が行われた。



中学校での発表会の様子

感想用紙		
さんの発表をきいて、印象に残った言葉をかきとめよう		
チャンスは平等じゃない だから、そのチャンスが来るまで、一生懸命努力する 未来絶対ものにすわ!		
きとめた言葉を参考にしながら感想を書きましょう		
私は上記の言葉が心に残りました。そして、その通りだと思いました。私はいつも本番での失敗をおそれし物ので、これはチャンスというふうに考え方を変えたいと思います。これは絶対にいい中自分の意見を述べたいものには思っています。学校の場では自分の思う未来の学校とは？楽しく、そしてしっかり学べる、わくわくするような学校や特徴を考えてください。		
校名	未来	中学校
特徴	他校の生徒と交流をする(友達をつくる)地帯で自信(つよめる)月1 地域に貢献する(人の関わり方を学ぶ)地域を大切にす月2 講師を招く(興味のある講師の方の授業に参加)理解を深める)週1	

Dream 授業の内容を活用した中学校独自の取組

2 高校生リーダーの所属高校での発表

- ・ある高校では、自校の生徒が高校生リーダーとして「未来を切り拓く Dream 授業」に参加し、授業の運営に携わった経験が、日常の学校生活や家庭生活では得られない貴重な経験であり、ほかの生徒にもその内容を伝えることが有用であると考え、学年集会の機会を活用し、高校独自で高校生リーダーによる発表会を開催した。

未来を切り拓く Dream 授業報告書

編集・発行 静岡県文化・観光部総合教育局総合教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電 話 054-221-3304

F A X 054-221-2905



Shizuoka Prefecture